

保感第1030号

令和3年10月13日

知事公室長
各部局長
教育委員会教育長
警察本部長

殿

沖縄県新型コロナウイルス対策本部

本部長 玉城 康裕

(公 印 省 略)

経済活動再開に向けた感染拡大抑止期間の行事等への注意喚起について

令和3年9月28日付保感第943号にて「特措法に基づく沖縄県対処方針」の策定について通知し10月31日までとしたところです。

当該対処方針の期間中に、季節の行事、スポーツイベント及び衆議院議員選挙があり人と人との接触機会の増加が懸念されます。

過去のイベントにおいて、関連する複数の感染を沖縄本島及び離島で確認しており、感染拡大防止には警戒感をもった対応が必要であることから、下記の事項について貴管下職員及び関係団体等への周知啓発をお願いいたします。

記

- 1 混雑している場所や時間、特に夜間の外出は控えること。
- 2 飲食を伴う、不特定多数が集まり、混雑が想定される催しには参加しないこと。
- 3 会食は、4人以下・2時間以内、できるだけ同居家族やいつも一緒にいる方と行うこと。
- 4 基本的な感染防止対策である、人と会うときはマスク着用、手洗い、うがい、3密（密閉・密集・密接）を避ける、体調不良時は参加しないことを徹底すること。

問い合わせ先

新型コロナウイルス感染症等対策

本部総括情報班 総括チーム

Tel 098-866-2014 FAX 098-861-2888

【過去のイベントにおける感染実例】

- 1 集会の準備時にマスク未着用及び換気の悪い場所での作業によりスタッフに感染が広がった。
- 2 不特定多数の方が集まり、マスク未着用の参加者、手指消毒設備の未設置による感染が広がった。
- 3 イベント終了後の打上時に、大人数・長時間・普段あわない方々での飲食が行われ参加者に感染が広がった。
- 4 イベント参加時の友人同士での車内での移動において、車内を閉めきっており換気が取られていない事により感染した。
- 5 参加者に、体調不良者がいたが折角の機会だからと、無理して参加したことにより周囲の方に感染が広がった。

○基本的な感染防止対策を、繰り返し実施することにより避けることができる例が殆どとなります。